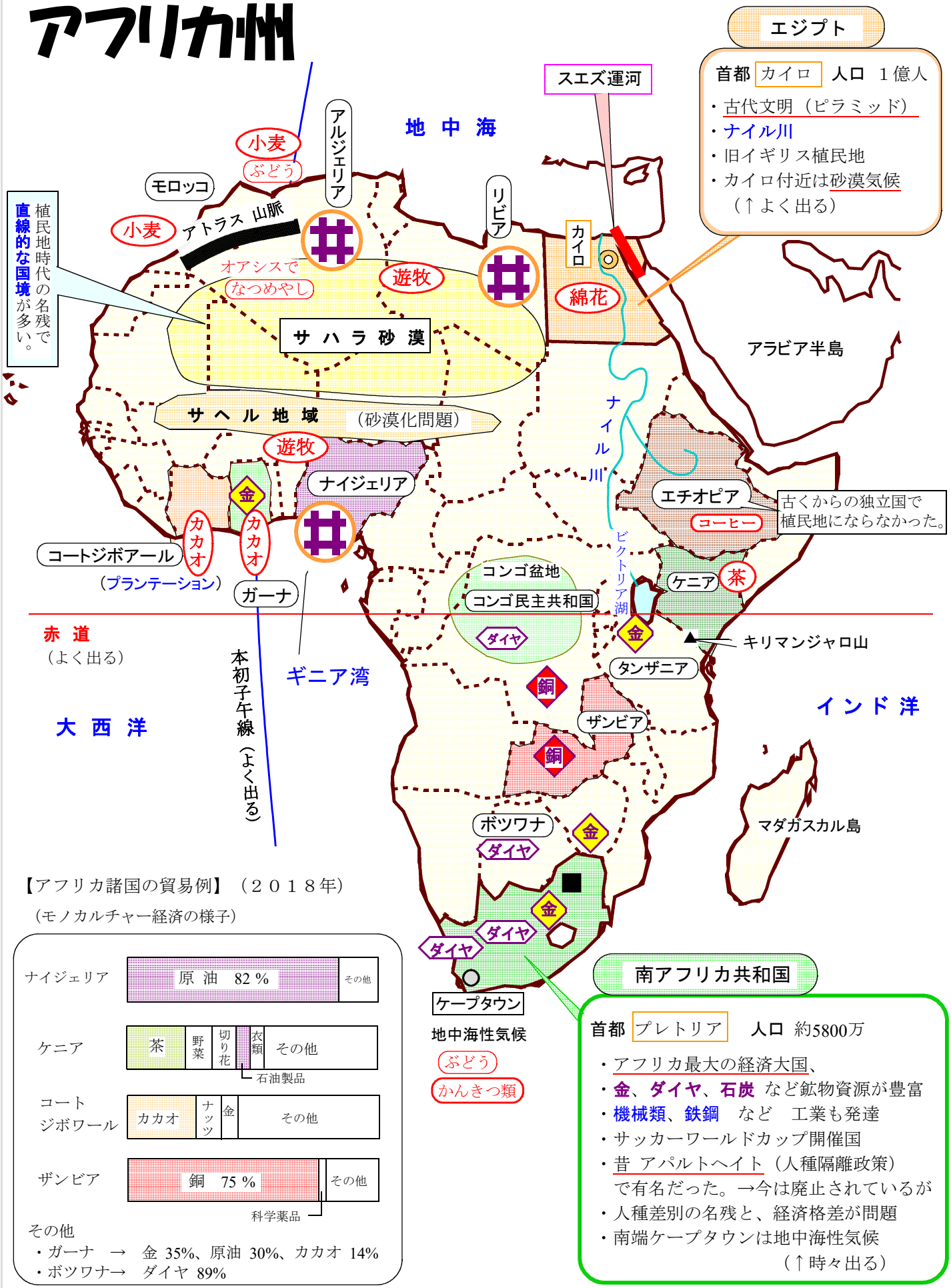
アフリカ州



【アフリカ諸国の貿易例】（２０１８年）

（モノカルチャー経済の様子）

その他
・ガーナ　→　金 35%、原油 30%、カカオ 14%
・ボツワナ→　ダイヤ 89%

(C) ARAKI, Shin-ichi

【 歴史の中のアフリカ 】

20世紀前半まで、アフリカのほとんどは
ヨーロッパ諸国の **植民地** になっていたため、
独立後も、旧宗主国(そうしゅこく)の言葉が **公用語** として
使われている国も多い。（部族間の共通語がない）

例：ケニア（英語）　コートジボワール（フランス語）

ただし北アフリカはアラブ語を話し、イスラム教を
信仰している国々が多い。（エジプト、リビア他）

プランテーション

植民地時代にヨーロッパ人によって作られた
大規模な農場。**カカオ**、**コーヒー**、**綿花**などの
商品作物を栽培し、輸出した。

奴隷

植民地時代には、アフリカから多くの人たちが
ヨーロッパ人によって連れ去られ、北アメリカや
南アメリカへ **奴隷** として売られた。

【 現代のアフリカ 】

レアメタル（希少金属(きしょう)）

コバルト、クロム、ガリウム　などの金属。
携帯電話など電子機器に使われるため大変重要。

アフリカはこのレアメタルの産出が多く、
石油と並んで、アフリカの経済を支えている。

石油

北アフリカ（リビア、アルジェリアなど）や
ナイジェリアで多く産出する。アフリカの経済
を支える大きな柱。

（地図ページの　印を確認！）

※これらの地下資源を求めて、ヨーロッパ諸国だけでなく
近年は　**中国のアフリカ進出**も目立っている。

モノカルチャー経済　←よく出る　（モノ ＝ 単一の）

限られた種類の農産物や地下資源を生産し、輸出すること
で成り立っている経済。　アフリカの多くの国がモノカル
チャー経済の下にある。（No.8 A下「貿易例」を参照）
価格の変動に影響を受けやすく、経済が不安定になりがち。

アフリカの諸問題

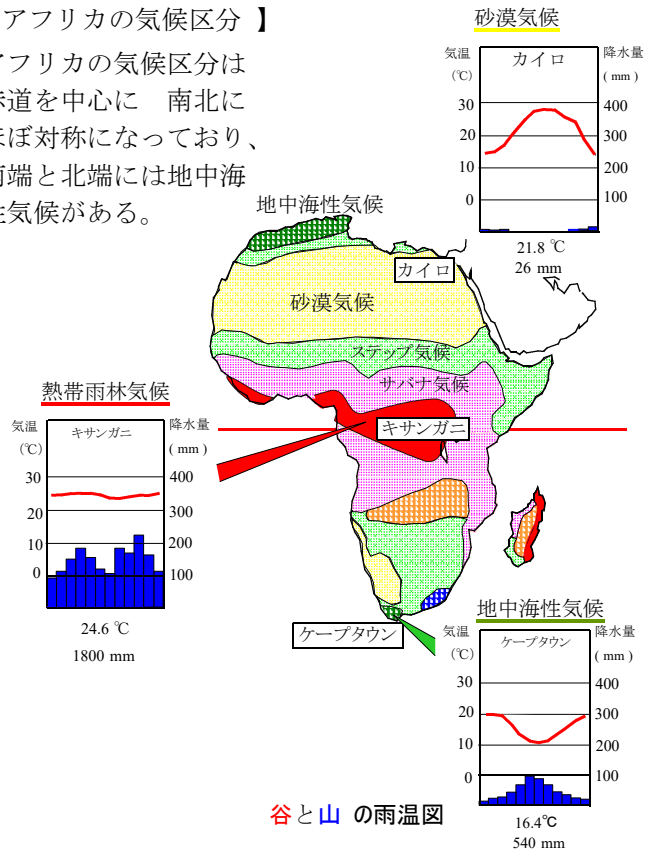
砂漠化
人口増加　→　食糧不足

スラム（都市部の貧困層が　簡易(かんい)な家屋で暮らす地区）

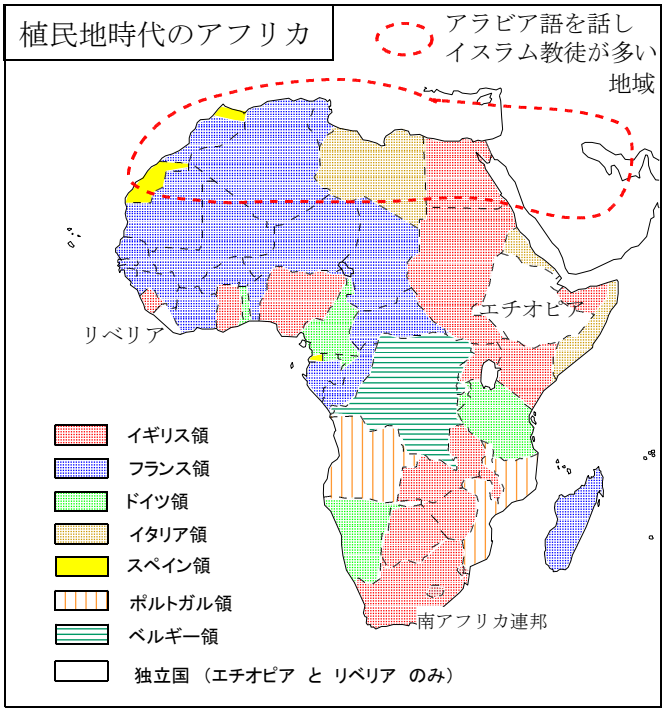
民族紛争・内戦 と　**難民** の問題（ソマリア、スーダン他）

【 アフリカの気候区分 】

アフリカの気候区分は
赤道を中心に　南北に
ほぼ対称になっており、
南端と北端には地中海
性気候がある。



谷と山 の雨温図



アフリカ連合（ＡＵ）　2002結成

アフリカ諸国の諸問題を解決し、地域統合を目指す組織

フェアトレード　適正な価格で生産物を買い取り、
生産者の自立を支援する取引形態

【テスト前チェック事項】

地形…赤道、サハラ砂漠、ナイル川、アトラス山脈、サヘル地域
国…エジプト、南アフリカ共和国、ナイジェリア、ケニア、
エチオピア、（ガーナ、コートジボアール、ザンビア）
※上の国々の位置と主な産業を確認してね！

気候…熱帯雨林、サバナ、ステップ、砂漠、地中海性
重要語句…植民地、奴隷、プランテーション、商品作物
公用語、レアメタル（稀少金属）、スラム、
モノカルチャー経済、砂漠化、アパルトヘイト
中国の進出、アフリカ連合（ＡＵ）、難民

(C) ARAKI, Shin-ichi